

## 令和 7 年度 修了式 校長講話

### 1. 「修了式」の意味

皆さん、おはようございます。今日は3月24日、**令和 7 年度の修了式**です。

1学期や2学期の終わりは「終業式」と言いましたが、今日は「修了式」と言います。今の学年の学習や活動を全て終えて、「**次の学年に上がってもいいですよ。**」と認められる大切な日です。

この一年間、自分の学年で学ぶべきことはしっかり身に付きましたか？自信がある人も、少し不安がある人も、短い春休みを復習に当てて、苦手なところを改善して新しい学年に備えましょう。

### 2. 「通知票(所見)」にみる皆さんの頑張り

今日、担任の先生から皆さんに「修了証」と「通知票」が渡されます。そこには**一年間の皆さんの素晴らしい頑張り**がたくさん書かれていました。今年度は大きな行事として運動会やいちょう音楽会がありましたね。それ以外にもたくさんの教科等の授業、そして日々の生活がありました。先生方はそういう皆さんの様子をよく見て、頑張った所を「**所見**」として文章に書いてくれています。

せっかくなので、各学年でどんなことが書かれているのかを少し紹介します。

○1年生 国語「くじらぐも」の音読劇では、声の出し方を工夫したり、せりふや動きを付けたりして披露することができました。

○2年生 算数「1000より大きい数」では、お金の10円、100円、1000円をイメージして、「両替」という言葉を使って考えることができました。

○3年生 社会「農家の仕事」では、資料からキャベツを作る農家の仕事や練馬区や周りの地域の農家の様子について理解を深めることができました。

○4年生 音楽「曲に合った歌い方」では、「ゆかいに歩けば」で、弾むリズムを感じ取り、体の動きを交えながら歌うことができました。

○5年生 家庭科「ミシンにトライ」では、エプロン製作に取り組み、まっすぐ丁寧に縫うことができたり、四つ葉のクローバーやイニシャルを付けたりして、思いのこもった作品に仕上げることができました。

○6年生 代表委員を引き受け、一年間学校のために活動をすることができました。あいさつ運動や全校への様々な呼びかけをするなかで、「自信」を付けていくことができました。

ほんの一部分の紹介でしたが、渡されたら自分自身でしっかり読み、お家の人にも必ず見せてくださいね。きっと、おうちの人からもたくさん皆さんの頑張りを褒めてもらえると思います。

### 3. 次の学年へステップアップ

12月からは仮設校舎の建設で、校庭が一気に狭くなりました。そのため、校庭で思

い切り外遊びや体育ができなくなり、たくさん我慢もしたでしょう。しかし、こういう環境の中でも、皆さん本当に今日までよく頑張ってきましたね。

いよいよ4月からは、皆さんは一つ上の学年に進みます。

- **1年生**は、新入生のすぐ上の学年として、「お手本」となる2年生になります。
- **2年生**は、社会、理科、外国語活動、総合的な学習の時間などが始まる3年生になります。
- **3年生**はクラブ活動も始まり、代表委員にも立候補できる4年生になります。
- **4年生**は高学年の仲間入り。宿泊行事も待っている5年生になります。
- **5年生**はいよいよ最高学年。開一小のリーダーとして、学校を引っ張る6年生になります。
- **そして、6年生**は、明日の卒業式、小学校生活の集大成として最も輝く姿を見せてください。そして希望溢れる中学校生活へ向かってください。

私は、校長先生として、2年目を終えようとしています。昨年度一年間も思いましたが、今年度一年間も皆さんの頑張る姿をたくさん、たくさん見ることができて、私はとても幸せでした。本当にありがとうございました。